

東石松区盆踊り保存会 設立趣意書

この度、盆踊りの継承を目的として、「東石松区盆踊り保存会」を設立する運びとなりました。

盆踊りは、東石松区に代々受継がれた区民共有の財産とも言うべき大切な芸能です。

しかしながら、少子高齢化に伴い太鼓奏者や口説き手も少数となり、一人でも欠けると盆踊りの実施が危ぶまれるのが現状です。

このままでは、盆踊りの伝統が途切れることが危惧されます。

次代を担う人材の養成が急がれます。盆踊りの担い手の層を拡げ、区民の誰もが盆踊りに親しめる環境づくりが肝要です。

又、盆踊りに関する資料や音源なども収集して保存致します。現在では聞かれなくなった口説きの歌詞や唄い方などを後世に残したいと思えます。

盆踊り保存会には、特別な会則や会員登録はありません。

会の運営や指導は区民のボランティアで実施致します。

東石松区民であれば、稽古は誰でも自由に参加できます。服装も自由です。小学生・中学生・高校生、大歓迎です。

稽古は毎月1回程度の実施とし、東石松区供養盆踊りや盆地まつり供養盆踊りには、積極的に参加致します。

大声で唄ったり踊ったりすることは、ストレスを発散し活力を増進します。男も女も老いも若いも一緒になって、盆踊りを楽しみましょう。

平成31年1月吉日

東石松区盆踊り保存会

世話人 麻生 孝義

小山 和義